

～社風～ 明るく温かく頼りになる社協 尊敬しあって心もワンチーム

新年のごあいさつ



社会福祉法人 白杵市社会福祉協議会

会長 垂井

美千代

「芽吹きのエール」を受けとめる

めぐり来た新春は、寒さの中にどこかしら芽吹きの躍動を漂わせ優しくも力強いエールに感じられます。

新型コロナウイルス感染拡大で「我慢・辛抱」を強いられる日々はすでに二年近くになる中、今年も遠隔地に住む家族や親戚・友人たちとの新年行事は、自粛・縮小を意識されたのでしょうか。

白杵社協の一年間も、常にコロナ感染対策を考慮しながら「明るく温かく頼りになる社協」精神を確認し合い、「諸活動の流れを止めない」の決意で過ごした日々でした。

◆ 県福祉大会・市福祉大会では永年のご活躍・ご尽力の方々が表彰の栄に輝きました。
◆ 赤い羽根共同募金活動は高校生の参加を頂き、第十七回市福祉大会は中学生二人、小学生一人の意見発表と、若い世代とつながる地域福祉が実施できました。

◆ 下南こども園の園児たちは地域の方々に見守られ、季節の変化を体感しながら豊かに健やかに育っています。

新しい年もまた、少子高齢化の進行・人間関係の希薄化などで生じるさまざまな困りを持つ方々、ますます複雑化・多様化する生活課題・福祉課題を受け止め、日常的な諸活動を進めて参ります。

◆ 歳末たすけあいミニチャリティーバザーには、多くの方々から貴重な品々をご寄贈頂きました。心から感謝申し上げます。

「誰もががこの白杵で安心して心豊かに暮らせる地域共生社会」の実現は、全市民の願いであり社協の使命です。

社協を訪ねて下さる方々の明るい笑顔は、いつの日も優しく力強いエールそのものなのだ
と感謝し

令和四年……よいこと・よろこびがあり

しんじ合おう・しあわせがくる

と期待します。

令和四年元旦

《編集・発行》 社会福祉法人白杵市社会福祉協議会

◆白杵事務所◆

白杵市大字白杵4番1

TEL/0972-64-0123

FAX/0972-64-0131

URL <http://usuki-shakyo.jp/>

◆野津事務所◆

白杵市野津町大字野津市1050

TEL/0974-32-7759

FAX/0974-32-7704

◆白杵市立下南こども園◆

白杵市大字家野1496番地

TEL/0972-62-3630

FAX/0972-83-5650

e-mail:shimominami@usukishakyo.ecnet.jp

ホームページQRコード
URL <http://usuki-shakyo.jp/>



第16回大分県地域福祉推進大会

10月13日(水)、「大分県地域福祉推進大会」で臼杵市の福祉功労者(団体)が顕彰されました。
受賞されました皆様へお祝いを申し上げますと共に、今後益々のご活躍をご祈念申し上げます。(順不同・敬称略)

◆大分県知事感謝状◆

●民生委員・児童委員

佐藤 喜代子

◆大分県知事賞◆

●明るい高年賞

若狭 ツネ ・ 亀井 政枝 ・ 大倉 孝江
亀井 洋子 ・ 鶴田 初代 ・ 後藤 和夫

●優秀老人クラブ賞

清流会

●老人クラブ指導者功労賞

小野 清美

◆大分県社会福祉協議会会長表彰◆

●社会福祉事業関係功労(社会福祉施設職員)

川崎 みゆき ・ 高橋 智秀 ・ 折敷出 寛

●社会福祉事業関係功労(その他の社会福祉事業協力者)

大塚 恭弘

◆大分県老人クラブ連合会会長表彰◆

●老人クラブ功労者

澤藤 繁 ・ 田口 鈴江 ・ 内藤 和男

●優良老人クラブ

塩田ことぶき会 ・ 山頭老人クラブ

第17回臼杵市社会福祉大会

11月13日(土)、臼杵市民会館で開催された標記大会で顕彰されました。
長年にわたる福祉活動に感謝申し上げます。(順不同・敬称略)

市長表彰

◆明るい高年賞

梅田 シツカ ・ 甲斐 一二三 ・ 川野 敬作
佐藤 睦栄 ・ 庄司 信子 ・ 廣川 和代
藤原 清作 ・ 溝部 安江

◆優良老人クラブ賞

神嶺老人クラブ

市社会福祉協議会会長表彰

◆福祉委員特別功労者

川野 ムツ子 ・ 小長 成美 ・ 佐藤 英子
藤丸 恵子 ・ 山田 祥子

市社会福祉協議会会長感謝状

◆社会福祉事業功労者

赤峰 邦雄 ・ 久藤 朝則

◆福祉委員功労者

安藤 芙美子 ・ 今井 恵利子 ・ 亀井 勝則
川野 ヒデ子 ・ 山西 アサ子

市老人クラブ連合会会長表彰

◆老人クラブ指導者功労賞

板井 岩男 ・ 中山 正二 ・ 藤田 和子

◆優良老人クラブ賞

市浜白寿会 ・ 大浜さざ波会
亀甲老人クラブ



11月13日(土)に行われた臼杵市社会福祉大会で、 小・中学生3名の方から素晴らしい 作文発表をしていただきましたのでご紹介します。

届け！万羽鶴に込めた願い

臼杵市立西中学校三年

むらまつ 村松

しょうた 奨太

届け！万羽鶴に込めた願い。

中学生の私たちにも、周りの人のために、社会のためにできることがある。万羽鶴はそのことを実感できた貴重な体験でした。

新型コロナウイルス感染症の影響で、私たちの生活は大きく変わりました。

「お父さんの店、大丈夫なのかなあ。このままだとつぶれてしまうかもしれない。ピアノは大好きだけど、レッスンを続けさせてもらってもいいのか……。」

そんな気持ちで心の中をぐるぐる回って、父や母の疲れた顔を見ると、申し訳ない気持ちでいっぱいになりました。私の父は町で飲食店を経営しています。いつもは賑やかな臼杵の町ですが、新型コロナウイルスの影響で、お客さんは激減しました。それでも両親はお金のことを口にせず、私たち兄弟に今までと同じような生活をさせてくれていました。

「自分にできることは何かないかなあ。何か役に立つことをしたいなあ。」

という私の想いは日に日に強くなり、「そうだ。コロナの収束を願って鶴を折ったらどうだろう。そして臼杵の町に飾って

もらったら少しは賑やかになるんじゃないかな。」

学校で学んでいるSDGの目標の一つ「つくる責任・つかう責任」が浮かび、リサイクル用紙で鶴を折ってみたいかどうかと思いついたのです。友達に提案してみると、

「千羽じゃなくて一万羽、折ってみらん？ 私たちの力でコロナを吹き飛ばそうえ。」

と話が盛り上がりました。早速その日から休み時間に鶴を折り始めると、一緒に折ってくれる人が多くなり、ついにはクラスの取り組みになりました。コロナの収束を願って、自分にも何かできないかという同じ想いを持つている人がこんなにたくさんいたんだと、とてもうれしくなりました。ところが二学期になると、なかなか鶴を折る時間がとれなくなりました。

「二万羽じゃなくて、半分にしたら。」と心配した担任も提案してくれました。でも、私たちはどうしても願いを込めた万羽鶴を完成させたかったです。

「九九九八、九九九九、一万。よっしゃ、完成した。」

二年生最後の日に、私たち二年二組の願いを込めた万羽鶴は、やっと完成しました。やり遂げた達成感と、みんなで続けること

ができた充実感で、私は胸がいっぱいになりました。

私たちは、折った鶴を寄贈したいと学級通信を利用して保護者に呼びかけました。するといくつもの施設から声をかけていただくことができました。私たちの想いが、保護者を通じて地域の方の想いとながったことが、とてもうれしかったです。千羽ずつつけた鶴を贈呈した時の様子は、地元ケーブルテレビでも放映されました。そのときの一束の鶴は今でも私たちの教室棟の廊下に飾られています。

父の店の苦しい経営状況は今も続いています。コロナウイルスの収束も、まだ、めどは立っていません。けれども私は廊下に飾られているあの鶴を見るたびに思うのです。中学生の私にもできることがある。みんなで知恵を出し合い、自分たちのできることを精一杯やっていけばいいのだ。最初からできないと諦めてしまうのではなく、周りの人の役に立つこと、周りの人を喜ばせることを考えて実行していくことが大切なのだ。失敗してもあきらめずにチャレンジしていこう。そんな新たな自信が、今、私の中に芽生えています。

【令和三年度 少年の主張

大分県大会 入賞作文】

笑顔のパス

白杵市立北中学校二年 平川 妃翠

私は、海の近くに住んでいます。目の前には、小さな漁港があり、近所の人々ともよく声をかけ合うようなところです。この地域には、たくさんのお年寄りの方がいます。お年寄りの方は、みんな優しくてみんなが仲がよいです。よく港の近くに集まって話をしています。

朝、登校している時には、いろんな方が、笑顔で「おはよう」と言い、その後には、「行ってらっしゃい」と明るく送り出してくれます。私は、そう言いられると笑顔で、「おはよう」と返し、「行ってきまーす」と元気に言ってでかけます。いつものその会話が私にとっては、今日も頑張ろう！と言う励みになっています。地区全体が、家族のように温かい存在だと日頃から感じる事ができます。

ある日、私の家の近所のおばあちゃんが、ゴミ出し日の前日の夜にゴミを出していました。でも、その人は、夜の暗い中とても重たそうに両手にゴミを持っていました。すると、一緒にいた母が、すぐに、「持って行くけんいいよ。」と声をかけ、すつとゴミを捨てに行つてあげました。私は、その姿をその場で見ていました。その時、その人は、とても笑顔で「ありがとう。」と言いました。私は、この光景が忘れられず、胸にひっかかっていたと思いました。母の行動は、優しく、親切なものだと思えました。ですが、それに比べて、自分は、どうだったろうと考えてしまったのです。中学二年になった私

は、「自分で行動できなかったかな。」「どうして、自分はその場にいたのに、声を一番にかけ、ゴミを持って行ってあげる事ができなかったんだろう」と、後悔をしました。毎朝、顔を合わせ、あいさつをしてくれるおばあちゃんに、声をかけ自分から動けなかったことを反省しました。そして、何気なく行動する母は、すごいな、勇気があるな、と思いました。その日から、お年寄りの方がゴミを出している姿を見ると、あの事を何度も思い出していました。

そして、それから数日後の朝。いつものように私が登校している途中、次は別のおばあちゃんが、ゴミを出そうとしている場面に出会いました。そのおばあちゃんは、ゆつくりゆつくり、一歩ずつ歩き、片手には、重そうなゴミを持っていました。私は、すぐに声をかけました。「今から行く方向に、ゴミ捨場があるけん持っていくよ。」その時、その人は、とても満面の笑みで私に言った。「お姉ちゃんごめんな。ありがとう。」私は、その日、朝から気分が上がり登校途中のペダルが軽くなり、いつもより心地よい海風にあたりながら進むことができました。前回の反省を活かし行動に移せたことが、私はとてもうれしかったです。朝から、すつきりした気持ちになりました。すると、学校でもたくさんいい事がありました。やっぱり、良いことをした日は、自分もうれしいし、そ

の相手もうれしいんだなと思います。良いことをパスし合つて、お互いが笑顔で過ごせば、地域も社会も明るくなるのだと思うのです。

私は、今、バレーボール部に入っています。バレーは、パス練習から全てが始まります。相手やセッターに、ボールを返す時、相手のことを考えてパスを返します。低いボールが来れば、自分が一歩前に出て、体を低くして取つて、相手を取りやすいボールになるようにしています。バレーボールも人との関わりも似ているなと思いました。相手のことを思つて、自分から動ければいいのです。そう思うと、バレーでのパスも、もっと続けたくなりました。

私は、これから、母みたいになまわりの人の事もしつかり見て、誰か困っている人が、もしいたら、自分から声をかけ、助けてあげる人になりたいです。そして、周りの人を笑顔にさせていきたいです。目標に向かってがんばりたいです。そうすることで、自分も周りの人も笑顔で過ごしていきたいと思えます。

【第71回 社会を明るくする運動

作文コンテスト 入賞作文】

やさしさと思いやりのリレー

白杵市立下ノ江小学校 六年 伊東 陽葵

私の住んでいるところは、親切な地域の人がたくさんいます。道で会ったら必ず、あいさつをしてくれたり、「暑いなあ」「元気?」「どこ行くん?」と話しかけてくれたり、たまにおかしまでくれる人もいます。学校から帰るときも、地域の見守り隊の人たちが、家に帰りつくまで見守ってくれるからいつも安心して帰ることができます。

私は、なぜ家族ではない地域の人がやさしくしてくれるんだろうとときもんに思いました。あいさつをしてくれたり、声をかけてくれたり、私の好きなおかしを覚えて、わざわざ買ってきてくれたりすることは、とってもうれしいです。その時は、いつも「ありがとうございます」とお礼を言うようにしています。

私は地域の大人の人が子どもたちを見守ってくれているから、地域全体が明るく、平和になっていることに気づきました。

最近ニュースで、おじいちゃん、おばあちゃんをだまして、お金を取る「さき」があることを知りました。もし私の身近な人がだまされて、大事にしていたものを取られたらと考えると、ひどいし、ゆるせない。そんなにお金がほしいのか?人から取ってうれしいのか?と思います。

こんなニュースもありました。スマホに知らない人からメッセージがとどいて、親に内緒で会いに行ったら、ゆうかいされてしまったというニュースです。私もスマホを持っていますが、母にいろいろ制限されています。けんさくができなかったり、知らない人からは、メールがこないようになっていきます。調べたいことをすぐ調べられないから少し不便だけど、安心してスマホを使うことができます。

私は、最近はやっているゲームもしています。そのゲームには、「フレンド」という機能があります。知らない人から、「友だちになりませんか」といきなり通知がきて、その人がどんな人かも分からないのに、ゲームの中でいっしょに遊んだり、やり取りをすることは、何をされるかわからないからとてもこわいです。だから、私は通知を消すようにしています。もし、こわいと思った時は、母に相談して、見てもらうようにしています。私と、同じくらいの年の子どもたちがゲームで友だちや、知らない大人の人とトラブルになったりすることもあると聞いたことがあるので、これからも「こわい」と思ったことは、親に相談しながら安全に遊びたいと思いました。

私は、自分自身や、身近な人が、だまされたり、きずつけられたりしたらとてもいやです。悲しいです。それよりみんなが仲良くしたり、協力し

てがんばったりする方がうれしいし、楽しいです。世界には、親切な人もいるけれど、悪いことをする人もいることがわかりました。私が大人になったら、今度は、私が子どもたちを見守る番なので、みんなから信頼される大人になりたいと思いました。そのために、やさしさや、思いやりが大事だと思うので、これからもだれかからやさしくされたらすぐに「ありがとう」を伝えたいです。私が大人になるころには、悪いことはできない世界になってほしいと思いました。

【第71回】社会を明るくする運動

作文コンテスト 入賞作文



地域福祉推進協議会だより

一人暮らしの方に長寿と笑顔を祈願してお守りを届けました。



海辺地区は昨年引き続き「一人暮らしふれあい交流会」が中止となり、民生委員がお守りなどを届け、一人暮らしの65才以上の方184名に見守り活動を行いました。お守りは海辺連絡事務所の職員が手作りした物です。



海辺地区福祉推進協議会 会長 村上 中造

たくさんの温かい気持ちをありがとうございます



日産プリンス大分販売(株)様、日産プリンス大分販売労組様より、「介護ベッド」を寄贈していただきました。大切に使用させていただきます。



疋田忠公様から「もち米120Kg」、下ノ江小学校から「もち米30Kg」を臼杵市民生委員児童委員協議会へいただきました。

このもち米は、12月11日の「歳末チャリティバザー」で販売いたしました。



野津大西生き生きサロン様から「雑巾」を寄贈していただきました。この雑巾は臼杵市内のこども園、小学校、中学校、児童クラブなど学校施設等に配布させていただき、どの施設からも大変喜んでいただけました。



就労サロンたんぽぽの会会員の薬師寺瑛子さんが中心になって作った千羽鶴を寄贈していただきました。

アイマスク体験・車いす体験・高齢者疑似体験を行いました

11月5日(金)に野津小学校の4年生が福祉体験学習を行いました。「目が見えないと怖かった」「車椅子で段差を上がる時、一人ではできなかった」「困っている人がいたら声を掛けたい」などの感想がありました。

体験を通して、身体の不自由な方々のために、自分たちに何ができるかを考えることができました。



～まだ食べられる食品を困っている人へ～

賞味期限の切れていない食品をご寄付いただき、必要としている方々へ無償で届ける「フードバンク活動(おすそ分け活動)」を行っています。

この度、より多くの方々へ届けるため、温かいご支援をお願いします。

- 受付時期 令和4年1月14日(金)～1月21日(金)※土、日、祝日除く
- 受付場所 臼杵市社会福祉協議会 臼杵事務所 及び 野津事務所

ご寄付いただきたいもの

【食品】 お米、乾麺、インスタント食品、缶詰、お菓子、調味料など常温で保存できる食品
冷蔵・冷凍食品で、パッケージが開封されていないもの
※賞味期限が1ヵ月以上あるもの

【食品以外】 調理用手袋、使い捨てふきん、マスク、食品用ラップ、ペーパータオル、クッキングペーパー



お預かりできない食品

賞味期限切れの食品、賞味期限が近い(1ヶ月未満)食品、生鮮食品など



【お問合せ先】 社会福祉法人 臼杵市社会福祉協議会 臼杵事務所 ☎0972-64-0123

サロン交流会を開催しました



昨年は新型コロナウイルス感染症により開催できませんでしたが、今年はコロナ対策をした上で34カ所のサロン・64名の方が参加しました。

コスモス病院の竹村 仁先生からフレイル予防やサロンに参加することの意義の話がありました。代表者同士で交流をしていただき、他のサロンから貴重な話が聞けて良かった等の感想がありました。

皆さんにとって、充実した時間となったようです。



ご協力ありがとうございます

使用済み切手・ハガキ・ペットボトルキャップ寄贈者 — 順不同・敬称略 — (令和3年12月現在)

【個人】内田正憲・軸丸千代美・佐々木八重子・渡邊日支子・首藤みさ子・渡辺好・荒木ツネ子・三重野・東敬子・ツイてるキクチ・藤田まや子・渡辺春代・広瀬百合子・桑野富士子・吉野敏明・石仏太郎・大野・斎藤竜一・神田あつ子・篠田優作・庄司八重子・河野みつ子・渡辺操・富田貞子・小野敬郎・佐藤美智子・佐藤忠雄・田口恵理・田口昭子・長野明美・山本良子・村松紘平・柳井アヤ子・芦谷美智子・庄司利八・山平富士枝・川崎雪子・赤峰博道・神田笑子・嶺和子・川野長徳・荒木マス子・野津市(杉山)・佐々木恵子・安藤正一・江川常毅・原山泰代・三重野猛志・木村小夜子・高橋チエ・若林朝子

【団体】新地区・諏訪山さくら会・清太郎ひばり会・グループホーム望喜家・金光レディース・みつご・明星クラブ・臼杵市老連女性部・大野生き生き健康教室・中部保健所・臼杵食品衛生協会・竹場区・臼杵土木事務所・臼杵詩道会・福祉サービス事業所ジョイントリー・野津町わくわくの会・野津大西生き生きサロン・(有)村上建設・人形劇団あいあい・ホワイト急便臼杵工場・津留亀会・さぼーとセンター風車・臼杵病院・臼杵地区民児協・神崎福寿会・妙顕寺・北の口あけぼの会・臼杵矢田歯科・TKB体操教室・下北民八会・臼杵ハーモニカクラブ・望月茶話会・南山園・岩田リハビリクリニック・臼杵市役所福祉課・野津第一内科・臼杵詩道会浜の輪分会・南中学校生徒会・すさき仲良し茶話会・すえひろ児童クラブ・亀城大学29期生・リマテック九州(株)・野津中央太極拳教室・ふじた石油(株)井上(株)アムコーテクノロジージャパン・リズムのお部屋代表前田玲子・亀城大学15期生、他多数の皆さま

食材の寄贈 (フードバンク・子ども食堂へ)

龍原寺(お菓子)・匿名(ジュース)・日本パプテスト連盟臼杵キリスト教会(お菓子、お米、カップ麺)・立野和治(大根)・コスモスケアステーション(調味料・食品)・巻岐正四郎(さつまいも50kg)・佐々木恵子(島原素麺)・高橋チエ(お茶)・名もなき野の花(フルーチェ、あさげ、ゆうげ他)・上北区福祉推進協議会(ジュース、お菓子)・平野修司(芋80kg)

～社会福祉事業に活用させていただきます～

【問合せ先】 **社会福祉法人 臼杵市社会福祉協議会**
 臼杵事務所 ☎0972-64-0123 / 野津事務所 ☎0974-32-7759

「赤い羽根共同募金運動」のお礼

「じぶんの町を良くするしくみ！」をスローガンに赤い羽根共同募金運動が全国一斉に展開されました。温かいお志をお寄せいただいたことに厚くお礼申し上げます。

お寄せいただいた赤い羽根共同募金は、来年度の地域福祉活動の事業費として、歳末たすけあい募金は、市内の75歳以上の高齢者の方や寝たきり高齢者、重度障がい者への見舞金、こども園等の児童福祉施設等へのクリスマスプレゼントにさせていただきます。

今後とも赤い羽根共同募金にご理解とご協力をお願い申し上げます。

臼杵市共同募金委員会 会長 疋田 忠 公

《歳末たすけあい募金》ご協力ありがとうございました！

令和3年12月現在

☆大分中部保健所様	970円	☆臼杵ローンテニスクラブ様	10,000円
☆マダムニイナ様	3,328円	☆羽田 アキ子様	5,000円
☆北方 朝子様	5,000円	☆江川 常毅様	17,595円
☆臼杵土木事務所様	1,400円		



歳末たすけあいミニチャリティーバザーの報告

《日時》令和3年12月11日(土) 《会場》臼杵市社会福祉センター駐車場

昨年度同様に、社協駐車場でバザーを行いました。市内の企業や個人の方からご寄付いただいた、もち米、野菜、ドレッシング、飴、小物、社協のオリジナルグッズなどを販売しました。261,063円の収益があり、全額「歳末たすけあい募金」として寄付させていただきます。

ご来場いただいた皆様、ご寄付にご協力いただきました皆様、大変ありがとうございました。



歳末たすけあい募金グッズ販売の報告

臼杵市社会福祉協議会のオリジナルキャラクター「うすきょん・うすきゃん」グッズについて、大変多くの皆様からご協力をいただきました。(最終報告は、社協だより3月号に掲載します。)

① マチ付きトートバッグ	432個	募金額: 105,408円
② 立体マスク大人用(グレー)	203個	募金額: 50,344円
立体マスク大人用(ネイビー)	221個	募金額: 54,808円
③ 立体マスク子ども用(ネイビー)	42個	募金額: 10,626円
④ つめ切り	456個	募金額: 109,440円
⑤ ガラスマグネット	181個	募金額: 31,675円
⑥ トートバッグ(昨年版)	16個	募金額: 8,000円
⑦ エコバック(昨年版) 完売	11個	募金額: 5,500円
⑧ 立体マスク大人用(ホワイト)	362個	募金額: 90,500円
⑨ 立体マスク子ども用(ホワイト) 完売	103個	募金額: 25,750円
⑩ ふせんメモ	289個	募金額: 72,250円
⑪ タッチレススティックキーホルダー 完売	82個	募金額: 20,500円
⑫ グッズなしの募金		募金額: 196,424円

合計募金額
781,225円
(12月17日現在)



令和4年 1月29日(土) 同日開催!!

臼杵市市民後見フォーラム

10:00～ 臼杵市中央公民館 大ホール

●受付 9:30～

入場無料

●講演 10:00～11:30

「家族で取り組む『終活』」

～子どもに迷惑をかけたくない親と
親に『終活』をして欲しい子どもに向けて～
講師:臼杵市後見センター所長 田中 利武氏



臼杵市後見センター 所長
田中 利武氏

【お問合せ・お申込み先】

臼杵市市民後見センター ☎0972-62-4488

第9回 サロン市場

12:00頃～ 臼杵市中央公民館 ロビー・玄関前

今年も、高齢者の方の手作りの小物や焼きそば・お餅などを販売します。

新型コロナウイルス感染症もまだまだ終息に至ってない中ですが、
昨年と同様、大勢の方にサロン市場に来ていただき、各サロンの出店をご覧ください。



昨年の様子

次の方々からご寄附いただきました。 ご芳志ありがとうございました。

《臼杵事務所》受付(令和3年12月20日現在)

《香典返し》

- | | |
|-------------------------------|--------------------------------|
| ●怪懐 小野達也様 (故父 利光様) 金一封 | ●大分市 今宮和子様 (故母 平岡三代子様) 30,000円 |
| ●武山 小手川タカ子様(義母 玉代様) 30,000円 | ●海添 富田英治様 (故母 孝恵様) 金一封 |
| ●深江 小松増男様 (故母 シゲ子様) 30,000円 | ●末広 平野ちよ子様(故夫 正弘様) 30,000円 |
| ●上市浜 田村孝司様 (故父 政一様) 金一封 | ●上塩田 板井定治様 (故妻 義様) 100,000円 |
| ●諏訪 衛藤京子様 (故母 佐藤ミツエ様) 30,000円 | ●弥生 久藤克孝様 (故妻 恵子様) 50,000円 |
| ●松ヶ岳 板井恒久様 (故父 一六様) 30,000円 | ●深江 亀井重忠様 (故母 鶴様) 50,000円 |
| ●中津浦 板井 直様 (故妻 玉枝様) 30,000円 | ●東福良 山崎富子様 (故夫 明様) 30,000円 |
| ●上市浜 佐藤俊彦様 (故母 信子様) 30,000円 | ●浜 小中三千子様(故弟 榮一様) 30,000円 |
| ●尾本 竹永定雄様 (故母 トメ様) 20,000円 | ●戸室 原部芳美様 (故母 ハスエ様) 金一封 |
| ●浜町 山田英男様 (故母 セツ様) 50,000円 | ●井村 板井嘉代子様(故夫 健様) 金一封 |
| ●戸室 今村圭一様 (故父 和靖様) 50,000円 | ●井村 鶴崎美和様 (故父 孝幸様) 金一封 |
| ●西寒田 川野雄二様 (故父 恵様) 10,000円 | ●佐志生 小坂 定様 (故父 昂様) 50,000円 |
| ●京都市 伊賀上敦様 (故父 正毅様) 金一封 | ●海添 菊川浩人様 (故父 正人様) 金一封 |
| ●市浜 安達良平様 (故母 美智子様) 金一封 | ●久木小野 阿南和明様 (故父 英雄様) 金一封 |
| ●佐志生 渡辺昭規様 (故父 傳様) 30,000円 | ●東海添 長澤貞雄様 (故母 富子様) 30,000円 |
| ●豊屋町 新堂容子様 (故夫 英夫様) 50,000円 | ●田尻 佐藤恵介様 (故父 浅夫様) 100,000円 |

《野津事務所》受付(令和3年12月20日現在)

《香典返し》

- | | |
|------------------------------|-------------------------------|
| ●八里合 流 宗哲様 (故母 綾子様) 100,000円 | ●原 廣瀬文明様 (故義母 ハル様) 30,000円 |
| ●吉田 廣川 幸様 (故義父 源平様) 50,000円 | ●宮原 水田和代様 (故父 清人様) 30,000円 |
| ●藤小野 安部正人様 (故父 光明様) 20,000円 | ●藤小野 荘田重昭様 (故祖母 ヨシエ様) 50,000円 |
| ●都原 野中輝美様 (故父 敏秋様) 30,000円 | ●前河内 姫嶋富貴子様(故父 坂下幸喜様) 30,000円 |
| ●山頭 赤嶺順子様 (故父 辰三様) 金一封 | ●吉田 竹尾康彦様 (故父 三四様) 50,000円 |
| ●西寒田 村上伸之様 (故母 英子様) 50,000円 | ●烏嶽 赤嶺洋子様 (故父 隆様) 50,000円 |
| ●落谷 関屋榮次様 (故母 キヨコ様) 100,000円 | ●大分市 安東啓行様 (故母 ナツミ様) 30,000円 |
| ●野津市 田添安廣様 (故義父 正和様) 50,000円 | ●野津市 板井達彦様 (故父 和茂様) 金一封 |

《一般寄付》

- 名倉政明様 20,000円

お詫びと訂正

令和2年度11月1日発行「うすき社協だよりNo.102」で《香典返し(野津事務所受付)》に記載漏れがございました。

- 西畑 大井広子様(故夫 康正様) 30,000円
- 落谷 多々良文芳様(故妻 恵子様) 金一封
- 西畑 長野英治様(故母 トミエ様) 30,000円 です。ここにお詫びいたします。

※寄付者名・金額等の掲載につきましては、寄付者ご本人の承諾のもと掲載させていただいております。
～福祉事業の推進に活用させていただいております～

下南こども園 保育教諭募集!!

- 【募集職種】 保育教諭 若干名
- 【給与要件】 給料、扶養手当、通勤手当、住居手当、賞与年2回
社会保険、有給休暇制度（詳細についてはお問合せください）
- 【応募要件】 保育士・幼稚園教諭の両方の資格（取得見込み含む）
- 【採用予定日】 令和4年4月1日(金)
- 【応募方法】 ①市販の履歴書 ②保育士免許と幼稚園教諭免許のコピー
- 【採用試験日】 随時
- 【試験内容】 ①作文 ②面接
- 【申込締切日】 随時



社会福祉協議会野津事務所 登録ヘルパー募集!!

- 【募集職種】 訪問介護員 2名
- 【給与要件】 時給:1,050円、賞与年2回、社会保険、有給休暇制度（詳細についてはお問い合わせください）
- 【応募要件】 ヘルパー2級以上の資格
- 【採用予定日】 随時
- 【応募方法】 市販の履歴書
- 【採用面接日】 随時



【お問合せ先】臼杵市社会福祉協議会 臼杵事務所総務班 ☎0972-64-0123

手話講習会 受講生募集

令和3年4月から手話講習会を開講します。どなたでも参加できます。
ぜひ、一緒に楽しく手話を学びましょう!たくさんのご参加をお待ちしています。

- 【日 時】 開講式:令和4年4月7日(木) 修了予定:令和5年3月30日(木)
毎週木曜日 19時~21時
- 【内 容】 入門課程・基礎課程 全47回
- 【場 所】 臼杵市社会福祉センター 2階中会議室
- 【費 用】 無 料 (初回時にテキスト代7,100円が必要です)



お問合せ・お申込み先 **臼杵市社会福祉協議会 臼杵事務所** ☎0972-64-0123

総合相談事業日程表

相談内容	予約先	会 場	開設日及び時間	
総合相談	社会福祉協議会	臼杵市社会福祉センター	毎週月曜日~金曜日	9時~16時
司法書士相談 多重債務・遺言・相続等		大村司法書士事務所	随 時	要予約
心の専門相談 (心理カウンセラー)		臼杵市社会福祉センター		
年金相談	佐伯年金事務所 (☎0972-22-1970)	臼杵市社会福祉センター	1月13日 2月10日	10時~15時

《お問合せ先》 社会福祉法人 臼杵市社会福祉協議会

- 臼杵事務所：0972-64-0123(代表)
- 野津事務所：0974-32-7759
- (臼杵)介護保険：0972-64-0133
- (野津)介護保険：0974-32-4008
- 生活困窮者自立支援：0972-83-5120
- 下南こども園：0972-62-3630
- 市民後見センター：0972-62-4488